

2020年10月5日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
アクティビア・プロパティーズ投資法人
代表者名 執行役員 佐藤 一志
(コード: 3279)

資産運用会社名
東急不動産リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 遠又 寛行
問合せ先 アクティビア運用本部 村山 和幸
運用戦略部長
(TEL. 03-6455-3377)

新型コロナウイルス感染症拡大による影響とテナントとの交渉状況について

アクティビア・プロパティーズ投資法人（以下「本投資法人」といいます）は、売上が減少するなど新型コロナウイルス感染症拡大による影響（以下「新型コロナ影響」といいます。）を受けたテナントからの賃料一時減額等の要望について、「2020年5月期（第17期）決算説明資料」（本年7月15日に本投資法人のホームページに掲載）に記載の通り交渉を行ってまいりました。

7月以降、感染者数が再度増加するなか予断を許さない状況が続いておりますが、テナントからの新たな要望件数は限定的になっており、9月末時点における交渉の進捗状況及び2020年11月期（第18期）の業績予想に織り込んでいる1口当たり分配金における新型コロナ影響の見通しを別紙の通り公表することといたしました。

まだ交渉中のものもありますが、本投資法人の見通しでは、7月15日付「2020年5月期 決算短信（REIT）」において公表した2020年11月期（第18期）の業績予想は問題なく達成できるものと考えています。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.activia-reit.co.jp/>

(別紙)

1. テナントからの要望内容及び交渉状況 (2020年9月末時点)

<商業テナント>

	要望内容			⇒	交渉状況	
	～6月	7～9月	累計		累計	
一時減額	115件	+35件	150件	⇒	減額合意	67件
解約	18件	+10件	28件		据置	49件
支払猶予	14件	-	14件		交渉中	34件
合計	147件	+45件	192件			

(注) 2020年5月末時点における商業テナント数は324件

<オフィステナント>

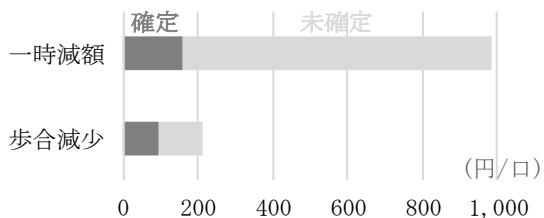
	要望内容			⇒	交渉状況	
	～6月	7～9月	累計		累計	
一時減額	21件	+3件	24件	⇒	減額合意	2件
解約	14件	+11件	25件		据置	15件
支払猶予	3件	-	3件		交渉中	7件
合計	38件	+14件	52件			

(注) 2020年5月末時点におけるオフィステナント数は383件

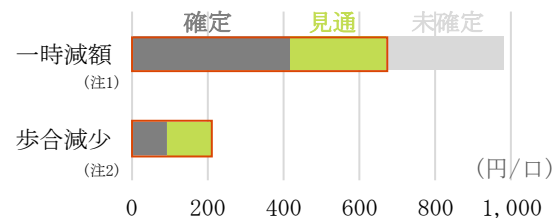
2. 2020年11月期(第18期)の1口当たり分配金における新型コロナ影響の状況

- ・新型コロナ影響1,195円のうち、歩合減少対応は全て消化するものの、一時減額対応は業績予想の範囲内で進捗する見通し。

<前回公表>



<今回公表>



(注1) 商業テナントにおける減額合意67件を「確定」、交渉中34件の見通しを「見通」として記載

(注2) ホテルテナントにおける歩合減少を「確定」、商業テナントにおける歩合減少を「見通」として記載